

“マザーレイクフォーラム”

～思いをつなぎ、命をつなぐ。母なる湖のもとに～

400万年の悠久の歴史をもつ琵琶湖。さまざまな命と文化を生み出してきた「母なる湖 マザーレイク琵琶湖」の世界的な価値や魅力、琵琶湖が抱える課題や琵琶湖への思いについて、いっしょに語りませんか。

とき

平成24年3月25日（日）10時00分～16時15分

会場

コラボしが21 3階大会議室・中会議室

（滋賀県大津市打出浜2番1号）

参加費

無料

プログラム

《第1部》講演と対談 10:00～12:00

～湖と人～ そのつながりのなかで

- ・ 講演：山崎 亮（studio-L代表）
- ・ 対談：山崎 亮 × 嘉田 由紀子（滋賀県知事）

地域の課題を地域に住む一人ひとりが解決する場をつくる「コミュニティデザイン」で今、全国から注目を浴びる山崎亮さんの熱いお話。そして、研究者として30年にわたって地域の人々に寄り添い暮らしと湖のつながりを見つめ続けてきた嘉田知事との対談がついに実現します！

TBS
情熱大陸に出演されました！



《第2部》マザーレイクフォーラム円卓会議 13:15～16:15

「ふなずしは生き残れるか？」

～考えよう！あなたの暮らしと琵琶湖の未来～

滋賀を代表する食文化「ふなずし」が危ない！？
水辺の環境破壊？水質の悪化？地球温暖化？それとも私たちの嗜好の変化？
ふなずしを通して見えてくる私たちの暮らしと琵琶湖の今と未来について、円卓会議のメンバーだけでなく、参加者全員で考えます。

主催

滋賀県、マザーレイクフォーラム円卓会議運営委員会

問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課 琵琶湖再生担当

TEL：077-528-3463 FAX：077-528-4847 mail：dk00@pref.shiga.lg.jp

詳しくは、裏面を御覧ください。

参加者募集中！

先着200名

プロフィール



山崎 亮（やまざき りょう）

studio-L 代表。京都造形芸術大学教授。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、建築やランドスケープのデザイン、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。著書に『コミュニティデザイン』（学芸出版社）、『ランドスケープデザインの歴史』（学芸出版社：編著）、『震災のためにデザインは何が可能か』（NTT出版：共著）などがある。



嘉田 由紀子（かだ ゆきこ）

研究者として30年以上にわたり県内各地を歩き、人びとの暮らしと琵琶湖とのつながりを学ぶ。2006年7月滋賀県知事就任。2010年7月再選。次世代育成型社会の実現や地域の魅力の再発見などに取り組む。著書に『水をめぐる人と自然』（有斐閣）、『水辺ぐらしの環境学』（昭和堂）などがある。

参加申込みについて

参加を希望される方は、下記の方法によりお申し込み下さい。

- ① FAX、メール、はがきの場合は、下記参加申込書の内容を御記入のうえ、お申し込みください。
- ② しが受付ネットによる申込み（<http://s-kantan.com/pref-shiga-k/>）

*携帯電話の場合は、右の携帯用QRコードからしがネット受付サービスに入れます。



参加申込書

お名前	フリガナ		
ご連絡先 (電話・FAX・メール)			
所属			
参加希望	第1部	第2部	両方

申込み・問い合わせ先

滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課 琵琶湖再生担当 〒520-8577 大津市京町4丁目1-1
TEL : 077-528-3463 FAX : 077-528-4847 mail : dk00@pref.shiga.lg.jp

*記入された個人情報は、マザーレイクフォーラムに関する業務のみで使用し、それ以外の目的では使用しません。



交通機関の御案内

- ・ JR琵琶湖線（JR東海道本線）「膳所駅」より徒歩約15分
- ・ 京阪電鉄「石場駅」より徒歩約3分

*無料駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

